はちしん広報

第３０８号

令和5年（2023 年）
10 月

【はちしんギャラリー（今月の表紙）】
～ひるがの高原ウォーク～

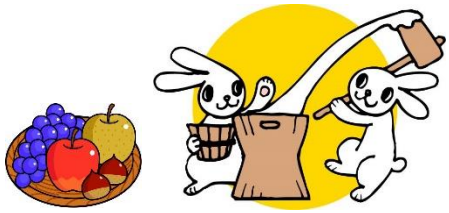
ひるがの高原ウォークに当金庫役職員が参加しました！

（高鷲町：ひるがの高原 ひるがのピクニックガーデンほか）

八幡信用金庫

目　　次

- 本部・本店新築工事に係る建て方が行われました・・・・・・・・・・・・・ 1
- 北門信用金庫による勉強会実施 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1
- 郡上ビジネスクラブ定例会開催 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 2
- 「食の祭典 in ぎふ郡上 2023」開催 ・・・・・・・・・・・・・・・・・ 2
- 第４３回「はちしん灌花塾 ～郡上の歴史の補遺（ほい）を学ぶ～ 」開催・・・・・・ 3
- インボイス制度に向けた当金庫の対応について ・・・・・・・・・・・・ 6
- 「弁護士による 遺言・相続相談会」のご案内・・・・・・・・・・・・・・・・・・・7
- 「ハロウィンジャンボ宝くじ」「ハロウィンジャンボミニ」発売中！・・7
- ＮＩＳＡキャンペーン実施中！ ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・8
- ２０２４年からの新しいＮＩＳＡ制度について ・・・・・・・・・・・・9
- はちしん卓球部「信用金庫卓球大会」に出場！ ・・・・・・・・・・ １１
- はちしん剣道部「実業団剣道大会」に出場！ ・・・・・・・・・・・ １１
- 経済事情について ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ １２
- わがまち「イベント情報」 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ １３
- ９月中の主な動き ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ １４
- 八幡信用金庫主要勘定（２０２３年９月末） ・・・・・・・・・・・・ １５
- ご案内・営業店別電話番号・ＦＡＸ番号一覧・・・・・・・・・・・・・ １６

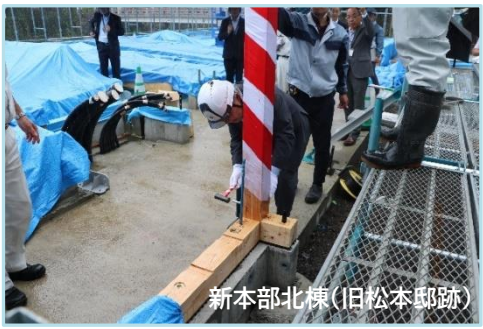


本部・本店新築工事に係る建て方が行われました

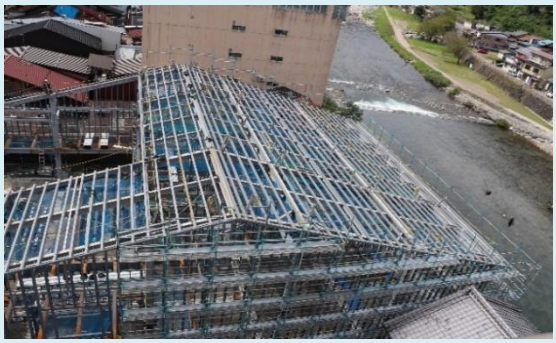
創業１００周年記念事業である本部・本店新築工事について、９月１１日（月）に新本店（旧ＪＡ跡）の建て方、２１日（木）に新本部北棟（旧松本邸跡）の建て方が行われました。

本部・本店新築につきましては、令和８年度での完成を目指しており、先行する本店建物については来春の完成・営業開始に向けて順調に工事が進められています。

工事期間中は、地域の皆さま、お客さまにご不便、ご迷惑をお掛けいたしますが、何卒ご理解とご協力を賜りますようよろしくお願い申し上げます。



建設中の新本店（左）と新本部北棟（右）の様子（9月25日撮影）



北門信用金庫による勉強会実施

９月５日（火）、企業支援のスペシャリストとして有名な北門信用金庫 企業支援室 伊藤貢作 室長を講師にお招きして、役員、部長、営業店長および営業担当者等を対象に「アフターコロナで求められる中小企業支援のあり方」と題した勉強会を開催しました。

伊藤室長は数多くの企業支援に携わってこられ、勉強会では、コロナ禍で変化した企業支援の在り方や、求められる伴走支援の変化について説明がありました。また、事業性を見極めるための重要な着目点のほか、営業担当職員に対するアドバイス等具体的かつ実践的な内容をお話しいただき、非常に有意義な勉強会となりました。

本勉強会の内容を参考としながら、今後もお取引先への経営相談等に取組んで参ります。

郡上ビジネスクラブ定例会開催

８月２９日（火）本店６階大会議室において、郡上ビジネスクラブ定例会が開催されました。

定例会では、令和４年度の事業・収支・監査報告、令和５年度の事業計画（案）等について話し合われました。

会員による講演では、株式会社ヤマシタパッケージ社長 山下友幸氏が講師となり、「ダンボールの可能性と現在の業況」と題し、ダンボールを製品化していく過程（企画・設計～組み立てまで）を動画や実演を交えて講演されました。実演では、実際に作られた商品の説明や、組み立て方の説明、日常のアイデアから生まれた作品など様々なダンボール製品を披露されました。

講演の終盤では、①ダンボールには色々な可能性があり、自分たちにできることはダンボールの可能性を引き出して商品にし、世間を盛り上げていくような商品を出していくこと、②当社で使用するダンボールはほとんどリサイクルであり、そのまま廃品回収できるような仕様を目指していること、③良いものを作るには道具（機械）が重要であり、設備投資をしていくことも今後の商品開発に必要であること等お話しされました。

「食の祭典 in ぎふ郡上 2023」開催

９月１６日（土）、１７日（日）の２日間、大和町の郡上市役所大和庁舎前特設会場において、「食の祭典 in ぎふ郡上２０２３」が開催され、当金庫が事務局を務める郡上地域活性化協議会も協力しました。

今年は郡上市産の食材を使った絶品創作料理や、東海北陸・中部縦貫・濃飛横断自動車道沿線の「自慢の料理」が大集結するとともに、特別出店として、友好・交流都市である「大野市」「志摩市」「七尾市」の特産グルメも販売されました。

会場には他にもスイーツコーナー、キッチンカーコーナーなど様々なグルメを楽しめるコーナーがあり、郡上産の新鮮野菜等を販売する「郡上マルシェ」なども行われました。特設ステージでは、郡上陣屋組による和太鼓の演奏やキャラクターショーなど様々な催しが行われ、２日間を通して１６，０００人が訪れるなど大いに賑わいました。

第４３回「はちしん灌花塾 ～郡上の歴史の補遺を学ぶ～ 」開催

７月２９日(土)第４３回「はちしん灌花塾」が本店６階大会議室において開催されました。

地域史家高橋教雄先生をお招きして「八幡城再建の時代」と題して講義いただき、当日は当金庫の役職員や一般参加の方３５名が受講しました。

＜昭和初期の時代＞

八幡城が再建された昭和８（１９３３）年は、世界大恐慌の影響で日本経済は大混乱となり、農村部も大不況の時代であった。そうした状況の中、“再建計画は不況の時代、手に職あれど仕事なし、こんな時代に無謀な築城計画だ”と非難の声があがった。

仲上忠平八幡町長は、“こういう時こそ、計画は不況にあえぐ住民の救済策の一環であり、町活性化と町の発展、ひいては子孫の幸せに資するは、歴史文化の厚さに負うところが大きい”と議会で答弁し、八幡城再建計画は議会、町民に共有された。

＜建設中　郡上八幡城＞

建設にあたり町は寄付金集めに尽力し、平野増吉（ますきち）３００円、匹田鋭吉（ひきたえいきち）１００円、川村佐助（かわむらさすけ）１００円、八幡城建設協賛会 東京支部８１０円、そのほか１５０人から合計で３，６２６円の寄付があった。

設計は町助役の佐藤幸之助（こうのすけ）、宮大工の水谷籐兵衛（とうべい）が彦根城・犬山城・大垣城を調査し、大垣城をモデルとして籐兵衛の子息 籐次郎（とうじろう） が設計した。

設計にあたり歴史的検証は行わず、写真・絵図を参考に“外観はどこから見ても美しい”を設計のモットーとした。議員の鷲見甚造（じんぞう）が八幡駅付近で旗を振り城郭の配置や向きを指示したとの逸話がある。

天守閣は山頂の杉を使い５０尺余（１５．５m）、６寸角（１８㎝）の心柱（しんばしら）４本を立て強固な造りとした。資材は人力で運び上げ、瓦は１０枚１束（そく）で３貫（かん）６００匁（もんめ）（１３．５kg）を１０束背負った記録がある。鯱瓦（しゃちほこかわら）（１．２m）はロープで吊り上げた。大工・左官の日当は６５銭、見習い（２０歳未満）は無報酬、町民の無料奉仕があった。

建設委員長は仲上町長、委員は塩谷広五郎（えんやひろごろう）など生粋の商家の方が多かった。

昭和８（１９３３）年１０月２６日竣工、高さ６０尺（１８．５m）、１・２階は６間四方（３６坪）、３階は４間四方（１６坪）、４階は９坪で四層、建築費用は８，５４２円１３銭（町費４，９１６円１３銭、寄付金３，６２６円）であった。

＜郡上八幡城の建設完成＞

当時は大阪城（昭和６年再建）に次ぐ２番目に古い木造模擬城で、現在は最古の木造模擬城となっている。

落成祝賀式は１１月３日に来賓２５０名を招き行われた。一人１円２０銭で一般参加者を募集した。

＜その後の郡上八幡城＞

昭和６２年２月八幡城史跡保存会発足

昭和６２年９月八幡町重要文化財指定

昭和６２年６月心柱の補強と原型を変えない城郭の大改修着工

昭和６３年７月竣工式　工事総額１億１，６１０万円

平成元年搦手（からめて）の改修・裏登山道の開通と林間広場整備

平成２年隅櫓（すみやぐら）・高塀（たかかべ）・石垣の改修

平成１８年展示物リニューアル

＜郡上八幡城の簡単な歴史＞

永禄（えいろく）２（１５５９）年赤谷山城の戦いで遠藤盛数が牛首山（うしくびやま）においた陣所が城の基礎

永禄（えいろく）９（１５６６）年遠藤慶隆が郡上を統一し城郭を整備

天正（てんしょう）１６（１５８８）年稲葉貞通が城郭の大改修、大手芝野の設置、本丸曲輪（くるわ）に天守台、一ノ門から三ノ門を設置し近世城郭として整備

慶長（けいちょう）６（１６０１）年再び城主となった遠藤慶隆は三堀（みつほり）石垣・矢倉（やぐら）を設置、本丸を分割して「松の丸」「桜の丸」の曲輪を設ける

承応（じょうおう）元（１６５２）年遠藤常友は城下町大火の復興をするとともに寛文（かんぶん）７（１６６７）年に城郭を大改修し「城主格」から「城主」となる

明治３（１８７８）年「郡上城撤去伺」が出され石垣だけを残し取り壊しされた

＜再建前に天守閣はあったのか？＞

再建前の郡上八幡城を描いた史料は、延宝（えんぽう）４（１６７６）年の「郡上八幡城の戦いの絵図」（最古の絵図）、文久（ぶんきゅう）年間（１８６１～１８６４）の「郡上八幡城絵図」、大正の初めに発行された郡上八幡城の「絵葉書」があり、いずれにも山頂の「桜の丸」と「松の丸」の間に三重の望楼（ぼうろう）が描かれている。再建は望楼の存在を天守閣とみなしたものと考えられる。

ただし、昭和１３年に発行された『郡上郷土史料』に収録された絵図に天守閣は描かれていない。著者の喜多七五郎（きたしちごろう）（歴史家）は、天守閣はなかったと判断していた。

＜城とは何か＞

中世の城は室町期将軍の「館（やかた）」を手本として、贈答のための公的な行事を行う施設で、身分の上下、主従関係の確認の場でもあった。主殿と広場を持ち、日常の住まい（常御殿・台所・馬屋・蔵）が付属していた。「館（やかた）」には身分を超えて宴会や文芸活動を行う「会所（かいしょ）」が並立していた。

城の形状は土塁などで防御し、四角な地割と防御のための重層の櫓（やぐら）を持ち、その一角が屋敷として利用された。

＜石垣の特徴＞

城の石垣には体系的な組織と近世初期の技術が必要で、石垣と櫓、門、塀は一体であった。城の入り口には大きな石垣を組むなど権威の象徴であった。

郡上八幡城にも「二ノ門」から「三ノ門」まで高い石垣が築かれていたが、城山公園整備で撤去された。

＜近世の城とは＞

戦国大名は山城を拠点とし、日常の居住と政庁は山麓の「館（やかた）」、軍事面は山頂の「天守閣」と城の機能分担をした。

近世初期の城は軍事的色彩を薄くし、豊かな経済力を背景に資源や技術を結集した造りで、他を圧倒する建築物として文化的戦略の象徴であった。天守閣は城下町の象徴として文化的な景観をつくると同時に、軍事的には要塞としての安心感を生み出していた。

五重塔・三重塔などの天守閣は精神的・仏教的聖地の一角として、すべての町民に安心の景観を提供していた。

＜まとめ＞

最後に先生は、「郡上八幡城の再建は単に天守閣を造ったのではなく、城下町全体の歴史文化の厚みを増すと同時に、町の象徴を再建する非常に重要な事業であった。今後は城のもう一方の機能であった山麓の「館（やかた）」についても是非再建してほしい。」と締めくくられました。

【質疑応答】

Q. 右の絵図の「館（やかた）」の位置は現在のどのあたりが想定されるか。

A. 城山公園の相撲場があった場所に「館（やかた）」、岸剣神社の場所に「会所（かいしょ）」、現在も残っている「井戸」の正面に「大玄関」があった。
「一ノ門」の左側が「三の丸」で明治期に安養寺が建てられた。
現在は「一ノ門」の右側に道路が整備され城山公園、ホテル積翠園に通じている。積翠園の場所は「館」の左側の山林である。
「館（やかた）」から「天守閣」には「西北道（せいほくどう）」と「西南道（せいなんどう）」が通っており、「西北道」が本道であったが現在は残っていない。

インボイス制度に向けた当金庫の対応について

令和５年１０月１日より消費税の適格請求書等保存方式（インボイス制度）が開始されます。当金庫は適格請求書発行事業者として登録を受けておりますので、お客様が当金庫とのお取引にあたって、お支払いいただきました各種手数料に含まれる消費税につきましては、当金庫が交付いたします適格請求書（インボイス）に基づいて仕入税額控除を受けることができます。

＜当金庫の主なインボイス制度対応＞

1. 当金庫の適格請求書発行事業者登録番号：T7200005010819

2. 当金庫が発行するインボイス（適格請求書）

①インターネットバンキング、口座振替等でお支払いいただく各種手数料については、「インボイス管理票」等を、お客さまのご請求に応じて発行いたします。

②営業店窓口でお支払いいただく各種手数料については、「領収書」等を発行いたします。

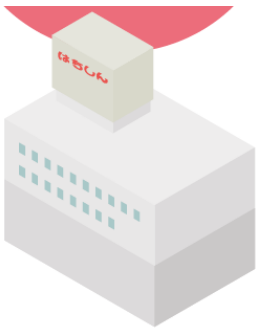
3. ATMでのお取引について

ATMでのお取引において発生する手数料は、原則として3万円未満となりますので、インボイスの交付が不要な「3万円未満の自動販売機及び自動サービス機により行われる商品の販売等（自動販売機特例）」に該当し、お客さまが一定の事項を記載した帳簿を保存することで消費税の仕入控除を受けることが可能です。従いまして、ATMから出力される「お取引明細書」等については、インボイス制度に対応する様式改定は実施いたしませんので、ご了承ください。

4. 当金庫に対するインボイスのご提出について

当金庫がお客さまから商品を購入またはサービスの提供を受け、当金庫が消費税を含む代金（対価）をお支払いする場合、お客さまが適格請求書発行事業者の登録を受けているときは、当金庫に対してインボイスの提出をお願いいたします。

詳細につきましては、お取引店舗までお問い合わせください。



「弁護士による 遺言・相続相談会」のご案内

１１月１５日（水）「遺言の日」に、本店において「弁護士による 遺言・相続相談会」が開催されます。本相談会は、信金中央金庫および日本弁護士連合会などと連携して、各地の弁護士が無料で相談に応じるもので、全国の信用金庫で一斉開催されるものです。

相談ご希望の方は事前予約制となりますので、１１月１日（水）までに当金庫までお申込みください。（※定員に達した場合お申込みをお受けできない場合がございます。）事前のご予約については各営業店窓口もしくは、営業担当者へお申し出ください。

「ハロウィンジャンボ宝くじ」「ハロウィンジャンボミニ」発売中！

１０月２０日（金）まで「ハロウィンジャンボ宝くじ」（新市町村振興第９７８回全国自治宝くじ）、「ハロウィンジャンボミニ」（同第９７９回）を発売しています。

「ジャンボ宝くじ」は、１等賞金が３億円、前後賞が各１億円で１等・前後賞合わせて５億円となっています。

また、「ジャンボミニ」は、１等３，０００万円が５０本用意されています。ぜひ、当チャンスセンターにてお買い求め下さい。

	ハロウィンジャンボ宝くじ	ハロウィンジャンボミニ
発売予定額	３６０億円	１５０億円
価　　格	１枚　３００円	
抽せん日	１０月２７日（金）	

ＮＩＳＡキャンペーン実施中！

１０月２日（月）から令和６年３月２９日（金）までＮＩＳＡキャンペーンを実施しています。詳しくは店頭のチラシをご覧いただくか、営業店または営業担当者にお問い合わせください。チラシは当金庫のホームページからもご覧いただけます。

最大2,000円現金プレゼント！

実施期間
令和5年10月2日(月)▶令和6年2月29日(木)

NISA口座開設コース

期間中、新しく上記口座を開設いただいた方
現金1,000円キャッシュバック！

実施期間
令和5年10月2日(月)▶令和6年3月29日(金)

投資信託購入コース
※既に当金庫でNISA口座をお持ちのお客さまも対象となります。

期間中、新しく以下のいずれかをご契約された方
●NISA口座で10万円以上購入の方
●NISA口座で毎月10,000円以上の積立投資信託契約の方
現金1,000円キャッシュバック！
※「しんきんインデックスファンド225」の購入は、キャンペーン対象外とさせていただきます。
※積立投資信託の追加購入は、キャンペーン対象外とさせていただきます。

キャンペーンに関する注意事項

●令和6年4月30日（お取引判定日）にNISA口座開設または購入条件が確認できたお客さまが対象となります。
●現金キャッシュバックはお1人様1回限りとし、令和6年5月中旬～下旬に投資信託決済口座に合算して入金予定です。ただし、入金をさせていただく時点で、当該口座が解約されている場合、対象外となります。
●キャンペーン期間中以外の日にNISA口座開設または投資信託（積立投資信託を含む）を購入されたお客さまは、キャッシュバックの対象外となります。
●キャッシュバックは課税対象となる場合があります。詳細は所轄税務署にご相談ください。
●NISA口座の開設は、お申し込み後、書類の確認、当金庫から税務署への申請、税務署での開設確認等を経てからとなりますので3週間程度のお時間をいただいております。あらかじめご了承ください。
●当金庫が税務署に開設可否確認を行った結果、開設を認められない場合、開設可否の結果が得られない場合は対象外となります。

ひとりの みんなの あしたの
八幡信用金庫
https://www.shinkin.co.jp/hachiman/

本店営業部 0575-65-3121　金山支店 0576-32-2779
白鳥支店 0575-82-2536　大和支店 0575-88-3111
荘白川支店 05769-5-2336　美濃支店 0575-79-3450
高鷲支店 0575-72-5133　小野支店 0575-65-2988
和良支店 0575-77-2226

商号等／八幡信用金庫
登録金融機関／東海財務局（登金）第60号
令和5年10月2日現在

２０２４年からの新しいＮＩＳＡ制度について

２０２３年度税制改正において、２０２４年１月からＮＩＳＡ制度の抜本的拡充・恒久化が行われ、新しいＮＩＳＡ制度へと変わります。新しいＮＩＳＡ制度では、非課税投資枠の上限等が拡大するとともに、非課税保有期間も無期限となり、生涯にわたる柔軟な資産形成が可能となります。

NISA・つみたてNISAは、投資信託の運用で得た配当所得や譲渡所得等に税金がかからない制度です。

現行NISAと新しいNISAの違い

	現行NISA		2024年1月からお取扱い開始! 新しいNISA	
	つみたてNISA（併用不可）	一般NISA	つみたて投資枠（併用可）	成長投資枠
制度実施期間	2042年まで（新規買付は2023年まで）	2023年まで	2024年から恒久化	
非課税投資枠	年間40万円	年間120万円	年間120万円	年間240万円
非課税期間	投資した年から最長20年間	投資した年から最長5年間	無期限	
生涯非課税投資枠	800万円	600万円	1,800万円（うち成長投資枠は最大1,200万円まで）	
非課税投資枠の再利用	不可		非課税保有限度額の再利用が可能	
対象商品	長期積立・分散投資に適した一定の投資信託	上場株式・投資信託等	現行のつみたてNISA対象商品と同様	※1 上場株式・投資信託等
投資方法	積立方式	一括購入・積立方式	積立方式	一括購入・積立方式
ご利用対象者	満18歳以上		満18歳以上	

※1 ①整理・管理銘柄 ②信託期間20年未満、高レバレッジ型および毎月分配型の投資信託等を除く

「つみたて投資枠」と「成長投資枠」の併用が可能です

◆ 現行NISAでは、「つみたてNISA」と「一般NISA」は選択制で、併用して利用することはできませんでしたが、新しいNISAでは、「つみたて投資枠」と「成長投資枠」の２つの枠を併用することができます。

年間投資枠が拡大されます

◆ 現行NISAの年間投資枠は、「つみたてNISA」が年間40万円、「一般NISA」が年間120万円でしたが、新しいNISAでは、**「つみたて投資枠」が年間120万円、「成長投資枠」が年間240万円**まで利用でき、併用が可能なため、**最大で年間360万円**まで非課税で投資をすることができます。

非課税保有期間が無期限になります

◆ 現行NISAでは、非課税保有期間が、「つみたてNISA」で20年間、「一般NISA」で5年間とされており、非課税保有期間が終了した場合、①翌年の非課税投資枠へロールオーバー（一般NISAのみ）②課税口座への移管③売却のいずれかを選択し手続きをする必要がありましたが、新しいNISAでは、非課税保有期間が無期限となることから、これらの手続きが不要となります。

非課税保有限度額が1,800万円になります

◆ 新しいNISAでは、生涯利用できる非課税保有限度額が1,800万円まで設定され、成長投資枠では1,800万円のうち1,200万円まで利用することができます。

◆ 非課税保有限度額は「簿価（投資信託の取得価額）残高方式」で管理されます。新しいNISAで保有している投資信託を売却等した場合、翌年以降、年間投資枠の範囲内で、売却した投資信託の簿価分の**非課税枠を再利用することが可能**です。

◆ 分配金の支払いを受け、当該分配金による再投資を行った場合、その金額相当分について、年間投資枠と非課税保有限度額を消費します。

非課税保有限度額 1,800万円

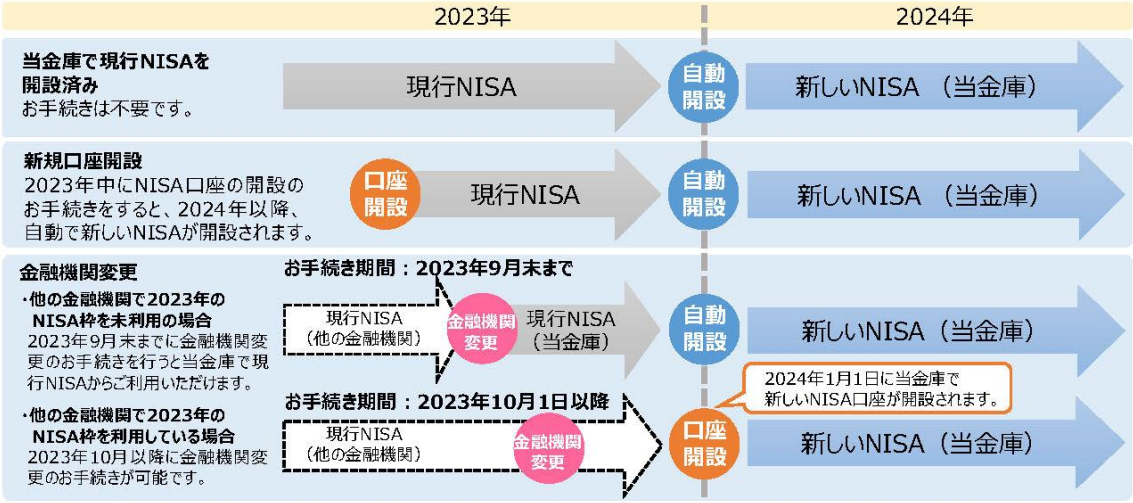
つみたて投資枠
最大1,800万円利用可能

成長投資枠
非課税保有限度額1,800万円のうち1,200万円まで利用可能

新しいNISAの自動開設について

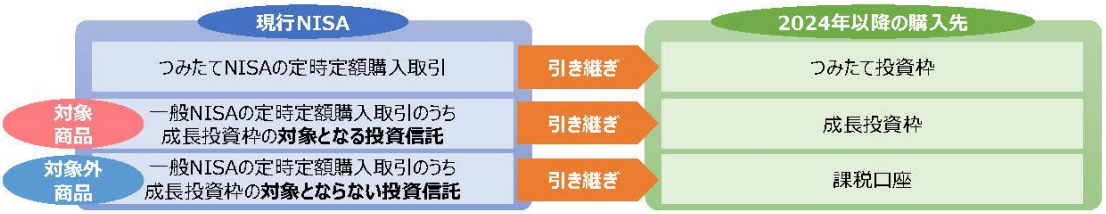
◆ 当金庫で現行NISAを開設されているお客さまは、2024年１月１日に新しいNISAが自動で開設※されます。現行NISAをお持ちでないお客さまは、NISA口座の開設のお手続きが必要です。
※2024年１月１日時点で18歳であるお客さまが、当金庫にジュニアNISA口座を開設されている場合を含みます。

◆ 他の金融機関でNISA口座を開設されているお客さまが、当金庫で新しいNISAを利用する場合は、金融機関変更のお手続きが必要です。

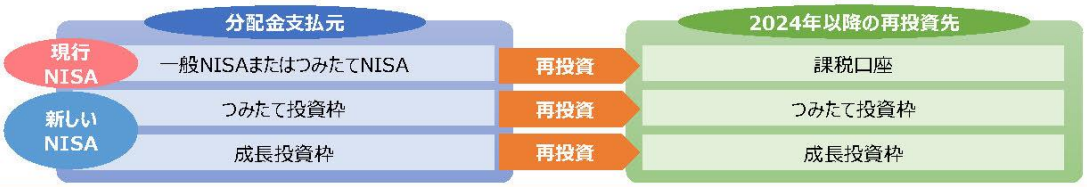


定時定額購入取引および分配金再投資の取扱いについて

◆ **現行NISAでお申込みいただいている定時定額購入取引は、新しいNISAに引き継がれます。**
ただし、**成長投資枠の受入対象外となる投資信託は、課税口座（当金庫に特定口座を開設されている場合には特定口座に、特定口座を開設されていない場合には一般口座）に引き継がれます。**詳細については、非課税口座約款をご確認ください。
なお、2024年以降、**課税口座での定時定額購入取引を中止する場合、お手続きが必要です。**



◆ **原則、現行NISAから支払われた分配金は課税口座（当金庫に特定口座を開設されている場合には特定口座に、当金庫に特定口座を開設されていない場合には一般口座）に、新しいNISAから支払われた分配金は新しいNISAに再投資されます。**詳細については、非課税口座約款をご確認ください。
なお、**分配金再投資を停止する場合、お手続きが必要です。**



現行NISAの取扱いについて

◆ 2024年以降、現行NISAでは新規の購入はできなくなりますが、現行NISAで保有している投資信託は、新しいNISAの1,800万円の非課税保有限度額とは別で管理されるため、非課税保有期間が終了するまで（つみたてNISAは20年間、一般NISAは５年間）は、現行NISAのまま保有することができ、非課税保有期間中は配当等や譲渡益は非課税となります。

◆ 現行NISAで保有する投資信託は、非課税保有期間が終了すると、課税口座（当金庫に特定口座を開設されている場合には特定口座に、特定口座を開設されていない場合には一般口座）に移管されます。**現行NISAから新しいNISAへ移管することはできません。**

ご不明な点、お手続きの詳細等については、お取引店までお問い合わせください。

- 上記記載内容は、2023年8月現在の情報にもとづいて作成しております。制度内容等は今後変更となる可能性がありますので、ご留意ください。
- 本書面の詳細については、非課税口座約款をご確認ください。
- 本書面は、制度に関する一般的な内容を記載したものです。税務や法律に関する個別、具体的なご対応については必ず税理士・弁護士等の専門家とご相談ください。

はちしん卓球部「信用金庫卓球大会」に出場！

９月２日（土）感謝と挑戦のＴＹＫ体育館（多治見市）において「第６２回岐阜県信用金庫卓球大会」が開催され、当金庫から、三島支店長代理（白鳥支店）、村瀬職員（審査部）、渡邊職員（高鷲支店）、島津職員（大和支店）が出場しました。

今年は個人戦のみに出場し、女子の部で唯一の出場となった村瀬職員が、初戦は惜しくも敗退となりましたが、復活戦で快進撃を見せ、見事準優勝に輝き、卓球部創部二度目となる東海地区大会出場を勝ち取りました。

また、男子の部においては、本戦、復活戦ともに１回戦敗退となりましたが、復活戦では初出場の渡邊職員がフルセットまで粘る健闘を見せるなど、各選手が熱戦を繰り広げました。

当日は、当金庫役職員も応援に駆け付け、各選手に声援を送りました。

はちしん剣道部「実業団剣道大会」に出場！

９月３日（日）大垣市武道館において「第４７回岐阜県実業団剣道大会」が４年ぶりに開催（団体戦のみ開催）され、当金庫剣道部から、原支店長代理（大和支店）、川端主任（小野支店）、野﨑主任（審査部）が出場しました。

結果は予選リーグで１勝１敗と惜しくも決勝トーナメントへの出場は逃しましたが、それぞれの選手が白熱した試合を繰り広げました。当日は大勢の役職員が駆け付け間近で繰り広げられた熱戦に声援を送りました。

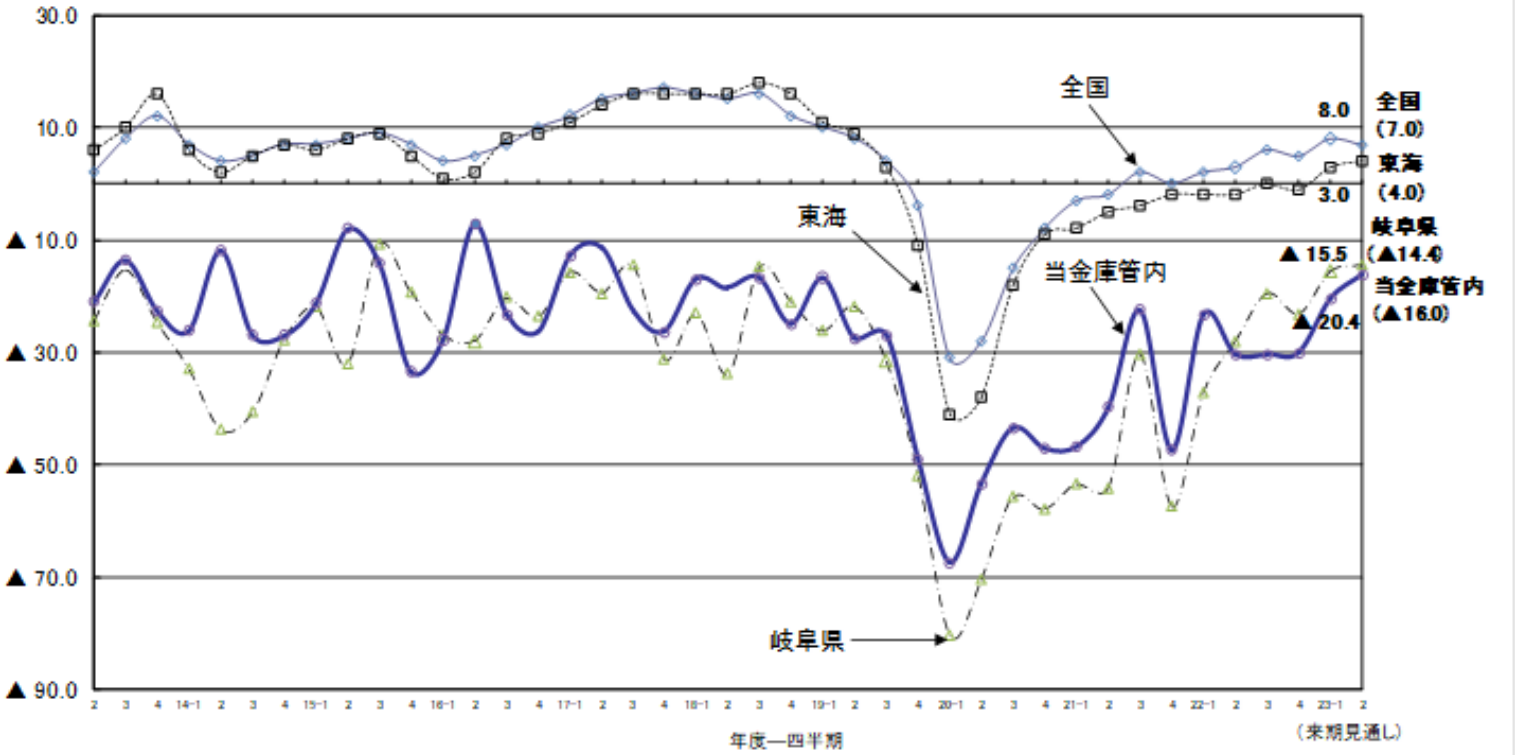
経済事情について

【東海３県の金融経済動向（日本銀行）】

日本銀行名古屋支店は９月８日（金）、東海３県（愛知、岐阜、三重）の金融経済動向を発表しました。

東海３県の景気は、持ち直している。
個人消費は、緩やかに持ち直している。
公共投資は、高めの水準で推移している。
設備投資は、増加している。
住宅投資は、弱い動きとなっている。
輸出と生産は、持ち直している。
雇用・所得情勢は、緩やかに改善している。
消費者物価（除く生鮮食品）は、前年を上回っている。
金融環境をみると、東海３県の金融機関（国内銀行、信用金庫）の預金および貸出は、前年を上回っている。貸出約定平均金利は、新規は横ばい圏内の動きとなっている。また、ストックは引き続き低下傾向にある。企業倒産は、感染症拡大前の水準となっている。（出典：日本銀行名古屋支店ＨＰ）

業況判断指数（D.I.）推移表



（注）「全国」「東海」は日銀短観、「岐阜県」は株式会社日本政策金融公庫岐阜・多治見支店、「当金庫管内」は八幡信用金庫調査による。

わがまち『イベント情報』

　このコーナーでは、各地区の主な「イベント情報」を掲載しています。
文化や自然が豊かなこの地域、行ったことのないまちや場所へ行ってみる、行事に参加してみることで、私たちが暮らす『まちの良さ』を再認識してみてはいかがでしょうか？

10月中旬～11月上旬

開　催　日　等		イ　ベ　ン　ト　名	開　催　場　所　等
１０月	開催中～ １０月22日（日）	“GRAND” GUJO SCREENPRINTING EXHIBITION 2023 （※スクリーン印刷の企画展）	郡上八幡町屋敷 越前屋 （八幡町）
	開催中～ １１月5日（日）	第６回飛騨金山まちゼミ	金山町商店街の各商店 （下呂市金山町）
	１４日（土）～ １９日（木）	天下の奇祭 白川郷「どぶろく祭」 ・14日～15日…白川八幡神社 ・16日～17日…鳩谷八幡神社 ・18日～19日…飯島八幡神社	白川八幡神社（荻町） 鳩谷八幡神社 飯島八幡神社 （白川村）
	１４日（土） 10:00～16:00	郡上フェス in NISHIWARA VILLAGE 2023	Nishiwara Village (旧西和良小学校)（八幡町）
	１５日（日） 9:45～	やまとふれあい祭り	郡上市役所大和庁舎周辺、 やまと総合センター他 （大和町）
	１５日（日） 盃の販売※：12:00～	第１２回古今伝授の里 郡上大和 どぶろく祭り ※盃１人１個500円（限定200名様）	郡上市役所大和庁舎 （大和町）
	１５日（日） 10:00～	たかすふるさと祭り	たかす町民センター （高鷲町）
	２９日（日） 9:30～	ふるさとしろとり夢まつり	白鳥庁舎前駐車場（白鳥町）
	２９日（日） 10:00～15:00	めいほう高原秋まつり 2023	めいほうスキー場（明宝）
	２９日（日） 10:00～15:00	和良鮎まつり 2023	道の駅和良（和良運動公園） 特設会場　（和良町）
	２９日（日） 13:00～16:00	第29回古今伝授の里短歌大会	古今伝授の里フィールドミュージアム　短歌の里交流館 よぶこどり　（大和町）
１１月	５日（日） 10:00～15:00	第38回郡上八幡ふるさとまつり	八幡町市街地
	５日（日）	ギフチョウの里 第46回ひだ金山清流マラソン	金山リバーサイドスポーツセンター発着（下呂市金山町）

　※掲載のイベントについて、イベント内容等が変更または中止となる場合がありますので、詳細については、各地区市役所（振興事務所）、役場、商工会、観光協会等のホームページまたは広報誌等でお確かめ下さい。

９月中の主な動き

当　　金　　庫		業　　界　　等	
９月			
		1 日	中濃法人会　正副会長会議
2 日	第 62 回岐阜県信用金庫卓球大会（別記）		
3 日	第 47 回岐阜県実業団剣道大会（別記）		
4 日	内部監査（和良支店）（～6 日） 信金中央金庫による経営効率分析説明会 		
5 日	事業者支援に係る勉強会（別記） 		
		6 日	郡上八幡ﾗｲｵﾝｽﾞｸﾗﾌﾞ　3 ｸﾗﾌﾞ親善例会
7 日	個人向け国債（第 162 回変動 10 年、第 150 回固定 5 年、第 160 回固定 3 年）の募集（～29 日）		
10 日	ﾌｧｲﾅﾝｼｬﾙ･ﾌﾟﾗﾝﾆﾝｸﾞ技能検定		
11 日	新本店建て方（別記） 		
		15 日	日本銀行　信金会
		16 日	食の祭典 in ぎふ郡上 2023（～17 日）（別記）
		17 日	長良川鉄道㈱「長良川わくわくたんけん号」出発式
19 日	内部監査（高鷲支店）（～21 日）		
20 日	令和 5 年度第 6 回理事会		
21 日	損害保険に係る継続試験 新本部北棟建て方（別記） 	21 日	中濃税務連絡協議会　定期役員会
		22 日	岐阜県経済同友会　9 月会員例会
		25 日	長良川鉄道㈱第 3 回定例取締役会
		26 日	中濃法人会　郡上支部 役員会
		27 日	郡上市合同企業説明会
28 日	あずさ監査法人往査（～29 日）		

八幡信用金庫主要勘定

（２０２３年９月末）

（百万円、％）

科　目	残高	前年同月比		科　目	残高	前年同月比	
		増減額	増減率			増減額	増減率
現金	801	△ 42	△ 4.9	預金積金	123,035	△ 4	△ 0.0
預け金	52,409	△ 6,998	△ 11.7	当座預金	3,810	446	13.2
買入金銭債権	154	△ 55	△ 26.4	普通預金	41,563	1,459	3.6
有価証券	52,050	6,502	14.2	貯蓄預金	237	△ 42	△ 15.0
貸出金	32,629	△ 221	△ 0.6	通知預金	202	△ 36	△ 15.1
割引手形	116	△ 29	△ 20.3	別段預金	421	△ 519	△ 55.1
手形貸付	2,109	360	20.6	納税準備預金	16	0	3.3
証書貸付	28,464	△ 550	△ 1.8	（要求払計）	46,252	1,309	2.9
当座貸越	1,939	△ 1	△ 0.0	定期預金	73,428	△ 1,165	△ 1.5
				定期積金	3,354	△ 149	△ 4.2
				（定期性計）	76,783	△ 1,314	△ 1.6

（単位未満切り捨て）

便利で簡単！「しんきんバンキングアプリ」サービスをご利用下さい！

当金庫ではスマートフォンに専用アプリをダウンロードすることで、口座の残高照会や入出金明細照会、振込※1等が行えるバンキングアプリサービスを取り扱っています。（キャッシュカードご利用のお客様がご利用いただけます。）※2

★アプリは App Store または Google Play ストアからダウンロードできます。

【iPhone をご利用の方】※3

【Android をご利用の方】※3

※1. 振込機能の利用は、別途個人インターネットバンキングの契約が必要です。
※2. メンテナンス時間など一部で利用できない時間帯がございます。
※3.コードが読み取れない場合は「しんきんバンキングアプリ」で検索してください。

ご案内

当金庫では、「はちしん広報」の電子メール配信を行っています。

メール配信をご利用いただくことにより、紙資源等を節約することができ、地球温暖化など環境への配慮が図れるほか、スピーディーでクリアな情報提供が可能になります。メール配信をご希望の方は、当金庫メールアドレスへ件名を「はちしん広報 電子メール配信希望」として氏名・メールアドレスを明記のうえご送信下さい。なお、ご提供いただきました氏名およびメールアドレスは「はちしん広報」を配信する目的以外に利用いたしません。

なお、データ容量が大きいため5MB以上が受信できるメールアドレス（PC用アドレス等）を推奨いたします。また、ホームページからもご覧いただけます。

☆ はちしんホームページ
https://www.shinkin.co.jp/hachiman/

スマートフォンからはこちら

☆ はちしん公式インスタグラム
※当金庫の活動やお知らせ等を配信しています

☆ はちしんメールアドレス　info@ hachimanshinkin.jp

営業店別電話番号・FAX番号一覧

営業店	電話番号	FAX番号
本店営業部	(0575) 65−3121	(0575) 65−5181
白鳥支店	(0575) 82−2536	(0575) 82−4807
荘白川支店	(05769) 5−2336	(05769) 5−2454
高鷲支店	(0575) 72−5133	(0575) 72−5619
和良支店	(0575) 77−2226	(0575) 77−2737
金山支店	(0576) 32−2779	(0576) 32−2868
大和支店	(0575) 88−3111	(0575) 88−4122
美並支店	(0575) 79−3450	(0575) 79−3001
小野支店	(0575) 65−2988	(0575) 65−2920

切り取り線

◎ご意見・ご感想をご記入下さい。

お取引営業店名　　支店

献血サポーター
私たちは献血推進キャンペーンを応援しています。